米沢市上杉博物館
置賜文化ホール

Autumn 2025

伝国の杜だより

VOL.48
秋号

特別展「上杉謙信の祈りと信仰」で展示
【山形県指定文化財】「泥足毘沙門天立像」（米沢市・法音寺蔵）

吹奏楽の日コンサート
※前回の様子

KENSYO de JAZZ
※前回の様子

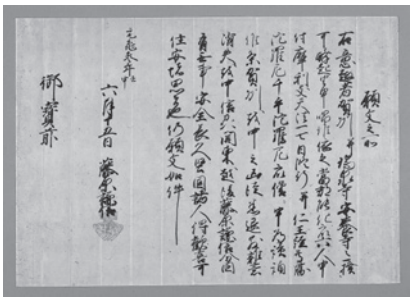
P2 米沢市上杉博物館からのお知らせ
特別展 上杉謙信の祈りと信仰
企画展 ブルーノ・ムナーリ展―美術に出会う前の美術―
P6 置賜文化ホールからのお知らせ
メガトーン・アンサンブル コンサート
KENSYO de JAZZ
こども狂言クラブ発表会
P8 伝国の杜 カレンダー2025年度下半期

Feel the arts
伝国の杜
DENKOKU NO MORI

「伝国」とは、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明５年（1785）上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。

特別展

上杉謙信の祈りと信仰



【国宝「上杉家文書」】上杉謙信願文（米沢市上杉博物館）【前期】

会　　期　前期：9月13日（土）～10月13日（月祝）　後期：10月18日（土）～11月16日（日）
◇展示替：10月14日（火）～17日（金）
◇休館日：9月24日（水）、10月22日（水）※展示替期間中は常設展のみ
料　　金　一般800円（640円）高大生500円（400円）小中生300円（240円）
※（ ）は20名以上の団体料金　常設展示一体型

戦乱が数多く繰り広げられた戦国時代は、戦勝を祈念する軍神（いくさがみ）が一挙に勃興した時代でもありました。この軍神を信仰する形は、武将が身にまとう武具や刀剣に意匠として施されています。上杉謙信も飯縄権現（いづなごんげん）や毘沙門天（びしゃもんてん）等の神仏を厚く信仰し、謙信にゆかりある工芸品にその様相がうかがえます。

また、上杉家は真言宗に帰依する全国的にも数少ない大名家です。この発端は謙信と高野山の密接な関係に求められますが、その後は謙信への崇敬とともに江戸時代に引き継がれていきます。特に、米沢城本丸に設けられた御堂は、謙信への崇敬がうかがえる代表的な事例であり、全国的に見ても珍しい城の造りと言えます。

本展では、上杉謙信が信仰した軍神や宗教を主軸に置きながら、その後米沢藩上杉家に引き継がれていく信仰のかたちについて、主に謙信にゆかりある多様な文化財から紹介します。

【重要文化財】太刀　銘 守次（般若の太刀）（文化庁・東京国立博物館寄託）【前期】

【国宝】短刀　銘 備州長船住景光（謙信景光）（埼玉県立歴史と民俗の博物館）【後期】撮影：松本啓之亮氏

◆関連事業

○講演会

「謙信の軍神、軍神の謙信」
講師：黒田 智氏（早稲田大学社会科学総合学術院教授）
日時：10月25日（土）14：00～
会場：伝国の杜2階大会議室
定員：80名　　※聴講無料

○ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

〈前期〉 9月13日（土）、10月4日（土）
〈後期〉 10月18日（土）、11月8日（土）
いずれも14：00～※要入館料

◆主な出品資料

※展示期間は変更になる場合がございます。

〈前期〉
・【国宝「上杉家文書」】御堂内陣図（当館蔵）
・【重要文化財】金銅五鈷鈴（法音寺蔵）
・【重要文化財】長尾上杉氏印章（個人蔵）
・【南陽市指定文化財】善光寺銘金銅華鬘（熊野大社蔵）
・【米沢市指定文化財】三鈷柄剣 附金銅装黒漆鞘（宮坂考古館蔵）

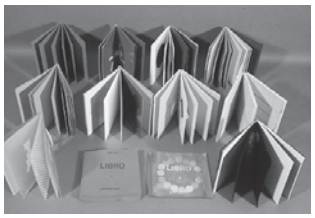
〈後期〉
・【国宝「上杉家文書」】無量光院宥義書状（当館蔵）
・【新潟県指定文化財】紙本著色上杉謙信并二臣像
（常安寺・新潟県長岡市、新潟県立歴史博物館寄託）
・【重要美術品】太刀　銘　国宗附戒杖拵（個人蔵）
・【米沢市指定文化財】大般若経附経櫃（上杉神社蔵）
・練革黒漆塗日月紋軍配団扇（佐久市教育委員会蔵）

企画展

ブルーノ・ムナーリ展 —美術に出会う前の美術—

会　期　11月29日（土）～令和8年1月25日（日）
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、
年末年始（12/27～1/1）
料　金　一般590円（470円）高大生190円（150円）
小中生無料　※（ ）は20名以上の団体料金
協　力　日本ブルーノ・ムナーリ研究会、NPO市民の
芸術活動推進委員会
後　援　イタリア文化会館

ブルーノ・ムナーリ（1990年）



本に出合う前の本　1979年

チューブ型の照明器具（フォークランド）1964年

敷居が高い、よくわからないと思われがちな「美術」。ブルーノ・ムナーリ（1907－1998）は、そんな「美術」の垣根を取り払い、日常の中にある形や、色、デザインの面白さや美しさに気づかせてくれるイタリアのアーティストです。

ムナーリは、プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、絵本の制作、子どものための造形教育など多岐にわたる分野で活躍し、独創的でユーモアあふれる作品を世に送り出しました。アートは、鑑賞の対象であるだけでなく、メッセージを伝える手段や、想像力を刺激するきっかけでもあり、何よりも楽しめるものであるべきだと考えたムナーリは、人が豊かな生活を送るためのアートを様々なかたちで発表しました。

本展は、約200点の作品や資料を通じ、視覚的な要素による伝達力や日常の中にあるアートの種をかたちにする楽しさを実感してもらう展覧会です。言葉はいらないもう一つのアートの力で心がやわらかになっていきます。

「木をつくろう」より

◆関連事業

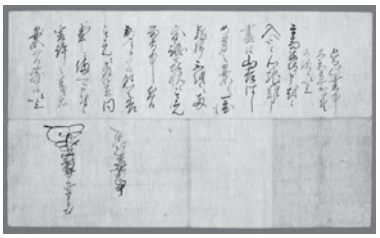
○ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）
11月29日（土）10：00～　「ブルーノ・ムナーリの魔法」
※要入館料　申込不要

○募集制ワークショップ
・ナイトツアーようこそ夜の博物館へ
「ムナーリとあそぼう」
12月19日（金）19：00～　申込受付11/19（水）
対象：どなたでも（中学生以下は保護者同伴）　定員：20名
・つくろう！みつけよう！
「サラダ菜のバラでエコバッグ」
12月13日（土）10：00～12：00　対象：未就学児
13：30～16：00　対象：小学生以上
定員：各15名　参加費：500円
「おりたためる彫刻をつくろう」
2026年1月10日（土）13：30～16：00
対象：小学生以上　定員：15名
参加費：500円

小ざるのジジ

コレクション展

国宝「上杉家文書」の世界Ⅷ
上杉氏からの手紙～謙信・景勝・家臣たち～


【国宝「上杉家文書」】上杉謙信書状（米沢市上杉博物館）

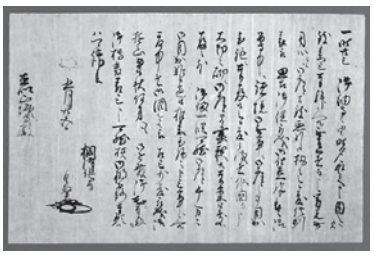
会　期　令和8年2月14日（土）～3月15日（日）
　　◇休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
料　金　一般500円（400円）高大生300円（240円）小中生200円（160円）
　　※（ ）は20名以上の団体料金、常設展示一体型

通信手段の限られた時代の中で、手紙は重要な存在でした。そのような戦国時代から江戸時代初めごろに出された上杉氏、すなわち謙信、景勝、その家臣たちの手紙を、書き方や紙の形などに注目して国宝「上杉家文書」を中心とした館蔵資料から紹介します。

手紙の書き方には、差出人と受取人の社会的関係が反映されました。それを誤れば、自分の意思を受け取ってもらえないことにもなりかねませんでした。また、手紙の形、折り方、紙質は多様であり、その選択は内容や相手との関係などによって決まったと考えられます。

この展覧会では、これらを通して謙信、景勝、家臣たちは領国支配や外交、家中間の関係などにおいて、どのような人間関係を取り結んでいたかを見出し、手紙の書き方や紙の形の意味などを考えていきます。

また、上杉氏は戦国時代の東国に特徴的な紙の使い方である横内折（よこのうちおり）を多用したことでも知られます。しかし、それ以外の紙の使い方もみられます。その相違の法則性を紙質にも留意しながら考えてみたいと思います。


【国宝「上杉家文書」】桐沢具繁書状（米沢市上杉博物館）

◆関連事業

○ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）
・2月14日（土）、3月14日（土）
　いずれも14:00～　　※要入館料

◆主な出品資料（予定） ※いずれも当館蔵

国宝「上杉家文書」
・（年未詳）9月27日上杉景勝宛上杉謙信書状
・（年未詳）12月晦日寛益寺宛上杉謙信書状
・（年未詳）10月10日西洞院時慶宛上杉景勝書状
・（年未詳）9月25日本多正純宛上杉景勝書状
・（元亀3年）6月17日直江景綱宛山本寺定長書状
・（天正12年）5月2日直江兼続宛桐沢具繁書状

常設展示室 上杉文華館　年間テーマ：謙信・景勝に手紙を書く

国宝「上杉家文書」は上杉謙信・景勝宛の書状が数多く収められています。そして、その宛名には様々な表記があります。

令和7年度の上杉文華館では、それらの相違を具体的に紹介し、「書札礼」という当時の社会的身分に応じた書状の書き方との比較や、複数の書状のデータから帰納的に導き出せる法則などを抽出して、その選択の理由や意味を探っていきます。そこから当時の社会における謙信や景勝の位置、書状を出す側の事情、その歴史的意義などを明らかにしていく予定です。

あわせて、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」（複製）を展示します。

【国宝「上杉家文書」】（天正12年）8月12日上杉景勝宛蘆名盛隆書状

＜スケジュール＞ ※内容は変更になる場合があります。

⑦「大名家の事情Ⅰ…北条氏」	9月25日（木）～	10月21日（火）	CT：10/5
⑧「大名家の事情Ⅱ…佐竹氏」	10月23日（木）～	11月25日（火）	CT：11/9
⑨「大名家の事情Ⅲ…武田氏」	11月27日（木）～	12月21日（日）	CT：12/7
⑩「大名家の事情Ⅳ…葦名氏」	12月23日（火）～	1月25日（日）	CT：1/11
⑪「大名家の事情Ⅴ…主人と家臣」	1月27日（火）～	2月23日（月祝）	CT：2/1
⑫「山内殿の終焉」	2月25日（水）～	3月29日（日）	CT：3/1

コレクショントーク（CT）は各回14時～、要入館料

モールの展示作品　Uesugi Museum Art Collection

総合案内前では、当館コレクションから郷土作家を中心に作品を入れ替えながら展示しています。

■9月25日（木）～11月25日（火）
土田文雄「北国秋之行楽」
キャンバス・油彩
1923年（大正12）

■11月27日（木）～1月18日（日）
後藤克芳「Diary 1997」
板・油彩
1997年（平成9）

■1月20日（火）～3月22日（日）
浜田浜雄「花・花交歓」
キャンバス・油彩
1939年（昭和14）

浜田浜雄
「花・花交歓」

＊展示作品は都合により変更になる場合があります。

教育普及事業

Hands & Heart　～手とこころでかんじよう～

PS プレイショップ × 造形

●申し込み不要（入室定員20名）
※団体利用は要事前予約。
休館日は年間カレンダー、HPでご確認下さい。

手わざの工房「編む織る」

簡単織りきや竹組あみを体験できます。

9月26日(金)～10月21日(火)
ハニカムシートでつくろう
はちの巣状の紙で立体的な作品をつくろう

10月24日(金)～11月25日(火)
紙でつくるいろいろものいれ
紙でふくろや、箱をつくってみよう

11月28日(金)～12月17日(水)
アートとあそぼう「テクスチャー」
身近にある凸凹をこすりだしで写し取ってみます

12月19日(金)～1月21日(水)
波段ボールでつくろう
やわらかく加工しやすい段ボールで何ができるかな？

1月23日(金)～2月25日(水)
紙でつくるおひなさま
紙でひなにんぎょうをつくろう

2月27日(金)～3月25日(水)
紙粘土で春の和菓子
紙粘土で美しく、おいしそうな和菓子をつくろう

WS 募集制 ワークショップ

●要事前申し込み　参加費：各500円
場所：ナイトツアーは展示室
そのほかは体験学習室集合

造形
レジンでつくる地球ペンダント
レジンで美しい地球を作ってみよう！
10月11日(土)13：30～16：00
対象：小学生以上15名
申込：9月10日(水)9：00～

発見
だれもしらない博物館
博物館バックヤードツアー
普段は入ることのできない博物館の裏側をのぞいてみませんか。
11月3日(月祝)
13：30～15：30
対象：どなたでも15名
申込：10月1日(水)9：00～

造形
サラダ菜のバラでエコバッグ
野菜の断面を使ってすてきな模様をスタンプしよう。
12月13日(土)
①10：00～12：00未就学児15名
②13：30～16：00小学生以上15名
申込：11月12日(水)9：00～

造形
おりたためる彫刻をつくろう
平面を立体にする方法を使って個性的な造形作品を作ります。
1月10日(土)13：30～16：00
対象：小学生以上15名
申込：12月10日(水)9：00～

鑑賞
ナイトツアー　ようこそ夜の博物館へ
ムナーリとあそぼう
ブルーノ・ムナーリの作品を通してアート作品をあそびながら楽しみます。
12月19日(金)19：00～20：30
対象：小学生以上15名
申込：11月19日(水)9：00～

造形
紋切りでつくるひなかざり
日本の伝統の紋切りで季節の飾りを作ります。
2月11日(水祝)13：30～16：00
対象：高校生以上20名
申込：1月7日(水)9：00～

自由参加制ワークショップ
むかしむかしをきこう
10月4日(土) 10：30～/13：30～
体験学習室　※申込不要・参加無料

語り：米沢とんと昔の会
あたたかい昔語りを聞いてみませんか？
楽しい方言解説も！

出前授業やミュージアムスクールについてはこちらから→

お問合せ 0238-26-8001(教育普及担当)

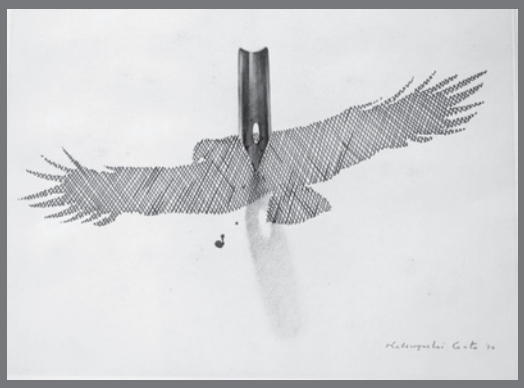
収蔵品

学芸ノートから

「カリフォルニア・コンドル」　後藤克芳（ごとうかつよし）　1980年　43.0cm×59.8cm　(2025年度新収蔵品)

後藤克芳(1936－2000)は、ニューヨークを舞台に、ポップアートに取り組み活躍した米沢出身の作家です。幼少期に父親を亡くし、自身も就学前に脊椎カリエスを患い、身体的なハンディキャップを背負いながらも、絵の道を目指し、米沢興譲館（こうじょうかん）高校を卒業後、武蔵野美術学校（むさしのびじゅつがっこう）(現 武蔵野美術大学)に進学します。その後、渡米し、商業デザインなどで生計を立てながら、制作活動を続けました。身近な題材をアートへと昇華させた「アートがアートでなくなる、一歩手前」を体現するため、ニューヨークの地で作品と向き合い続け、2000年にその生涯を閉じました。

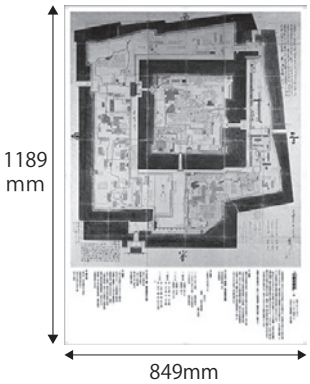
今年度新たに収集した本作は、後藤が長年の友人に贈った作品です。斜線で表したコンドルに、写実的に描いたペン先を突き立てた表現は、一見するとポップでユニークなデザインや作風に見えますが、緻密に描いたペンなどから後藤の几帳面さなど、作品に向き合う制作姿勢を窺い知ることができます。制作年である1980年頃の後藤は、ニューヨーク画壇へ挑戦するために作品発表をやめ、自身の個展に向けて作品制作に没頭していました。その中で、制作されたこの作品は、後藤の活動を知る上でも貴重なものとなっています。



ミュージアムショップ

お問合せ：0238-26-8000

米沢城絵図「享和二年 松崎城堞図」 税込1,980円



米沢城の間取りや由緒、逸話、修繕の様子まで記された平面図の複製をビッグサイズでご覧いただけます。翻刻図に加え、絵図との見比べに便利な対応図付き。お城好き必見の一品です！

最新情報

伝国の杜日記

6/10(火)天気:晴れ

マリーゴールドの花植え

夏の始まり、伝国の杜正面入口のフラワーポットにマリーゴールドの花を植えました。
職員が協力して一株ずつ丁寧に植えたこの作業は、強い日差しの中で大変でしたが、太陽のように明るい橙や黄色の花々が来館される方々の目を楽しませ、明るい夏の風景となりました。

伝国の杜ファンクラブ

令和7年度会員入会受付中

10月以降入会は会費半額!!

下半期会費	一般　1,250円 学生　500円 ジュニア250円
会員期間	入会日～令和8年3月31日まで
会員特典	・常設展、企画展が会員期間中何度でも無料（同伴者１名は団体割引） ・ホール自主事業の先行予約、チケット料金割引（１事業４枚まで）

開催報告

山響ユアタウンコンサート 2025 米沢公演

出演者を囲むアフター交流会

8月23日(土)ミュージアムカフェで開催

「山響ユアタウンコンサート米沢公演」でシベリウスのヴァイオリン協奏曲のソリストを務めた石上真由子さん。山響との演奏後にはブラボーの声と盛大な拍手が送られました。
終演後、リラックスモードの石上さんをファンクラブ交流会にお招きし、山形交響楽団と共に過ごした３日間のリハーサル秘話や、作曲家に捧げた委嘱作をソリストアンコール曲とした理由などをお聞きしました。医師免許をもつ異色の経歴を音楽の道に生きる姿に、参加者から共感とエールが贈られ「今日だけで健康寿命が延びた（よい時間を過ごせた）」と好評でした。

次回予告

下半期ファンクラブ事業

法音寺・上杉家廟所特別拝観

日時　11月1日(土)13:30～15:30
対象：伝国の杜ファンクラブ会員
定員：30名程度
受付：9月24日(水)から申込受付

問合せ：0238-26-8000 ファンクラブ担当

伝国の杜サポーター

令和7年度サポーター募集中！

「伝国の杜」は、博物館とホール等からなる複合施設で、年間を通して様々な事業を開催しています。
伝国の杜サポーターは、インフォメーションやホールのレセプショニストなど６つの分野で、施設と利用者をつなぐ担い手として活躍しています。
あなたのスキルを、ぜひ伝国の杜で活かしてみませんか？
活動内容を詳しく知りたい方は、サポーター担当までお問い合わせください。

洛中洛外図案内人の活動

さまざまな活動…

\広報物発送/

伝国の杜の自主事業のポスター・チラシや博物館の刊行物は、近隣施設をはじめとして多くの施設・機関に発送されます。広報サポーターはこの作業を一手に引き受け、伝国の杜の情報発信の役割を担っています。

\そのほかにも！/

置賜の庭作業、サポーター研修など分野を超えた活動も！

このほかに、サポーター活動では、分野を越えた活動もあります。
今年の4月には、米沢市上杉博物館に附属する庭園「置賜の庭」の開園準備を学芸担当と行い、サポーター同士で協力し合いながら作業を進めました。

サポーターの情報はこちらから

問合せ：0238-26-8000 サポーター担当

10/5(日) 内奏9:45～/庭奏10:00～

おきたまの秋空に響かせたい！

第 20 回吹奏楽の日コンサート 2025

ピロティでの「庭奏」は開放的に

ホールでの「内奏」は一音を大切に

置賜の 26 団体が参加し、２つのステージを移動しながら多様な演奏形式で出演します。当日は、会場周辺のおすすめ情報を配布します。音楽と観光を一緒にお楽しみください。

【全席自由 / 入場無料】
※未就学児も入場できます。

20 回記念の特別ゲストとして、首都圏の音楽大学で研さんを積む Lilac Brass（リラブラス）が登場。専門的な知識と高い技術力、幅広いアイディアが魅力のアンサンブルグループです。お聞き逃しなく！

11/15(土)18:30開演

メガトーン・アンサンブル コンサート

ticket　エントランスホールで開催

【全席自由】
（定員 100 名）
一般 ¥1,500
学生 ¥1,000（当日各 200 円増）
※小学生から入場できます。

金管五重奏と打楽器に、英国スコットランドの伝統楽器「バグパイプ」を交えた珍しい編成のメガトーン・アンサンブル。

元東京交響楽団首席クラリネット奏者である、バグパイプ奏者の十亀正司（とがめまさし）をリーダーに、東京藝術大学出身の新進気鋭の若手音楽家たちが、イギリス発祥の名曲を中心にブリティッシュなサウンドで音楽の旅へと誘います。

十亀正司（バグパイプ）

演奏予定曲
アメージング・グレース
「ビートルズ」メドレー
ボヘミアン・ラプソディー　他

メンバー
十亀正司（バグパイプ・クラリネット・サクソフォン）
飛田遥香（トランペット）蓬田奈津美（トランペット）三原成美（トロンボーン）
宮島優哉（ユーフォニアム）池田侑太（チューバ）石川大樹（パーカッション）

12/13(土) 18:30開演

KENSYO de JAZZ ～2管's Dream～

２管's Dream（ニカンズ・ドリーム）

東北を拠点に活躍する強力なフロント２管とリリカルなボーカルで、モダン・ジャズ全盛期の良き時代の「夢」をお届けする２管 's Dream。美しいハーモニーとスウィング感あふれる熱い演奏が魅力。ジャズの名曲をたっぷりとお届けします。

♪Nica's Dream
♪Day by Day
♪The Christmas Song　…

発売日　一般発売 10/2（木）9:00
伝国の杜 FC 会員先行発売　9/25（木）

ticket　エントランスホールで開催

【全席自由】
￥2,000（当日￥2,500）
※ドリンク1杯無料
※小学生から入場できます。

3/7(土) 18:30開演

KENSYO de JAZZ ～ GOLD FINGER FIVE ～

GOLD FINGER FIVE は、山形大花火大会や定禅寺ジャズストリートフェスティバル（仙台市）等でも演奏しているグループ。スタンダードなジャズナンバーと、1970 年代～90 年代の内外のポップスが、春に向かう明るい夜にピッタリ。

GOLD FINGER FIVE

♪明るい表通りで
♪チュニジアの一夜
♪ルパン三世～愛のテーマ　…

発売日　一般発売 12/18（木）9:00
伝国の杜 FC 会員先行発売　12/11（木）
※12/13（土）KENSYO de JAZZ 来場者先行販売

ホール公式 X　こども狂言 Instagram

伝国の杜こども狂言クラブ

since 2005

能舞台やホールの練習室で、月に一度、主に週末や学校の長期休みを利用してプロの狂言師による指導を受けています。

稽古会は、立ち方と座り方、すり足で歩く所作や扇の扱い方などの基本から、舞やうたいの稽古をとおして、セリフをともなう狂言まで、子どもたちの興味や成長にあわせて指導を行っています。

稽古の成果は、伝国の杜をはじめ様々なイベントで地域の方々に披露しています。

エントランスホールで開催

令和７年度講師
野村拳之介先生

「春休み発表会」開催予定

2026 年
3 月 20 日（金祝）14 時
【全席自由 / 入場無料】

能舞台ご利用の流れ

エントランスホールに備えつけの能舞台は、ホール舞台上に移動して約 550 名収容の公演のために使用することができます。また、エントランスホールで舞や謡などのおさらい会なども開催できるほか、個人やグループでの稽古に貸出を行っています。誰でも自由に見学したり撮影したりすることができる公共空間の能舞台を利用してみませんか。

❶ 使用予約
使用する日時を電話で予約してください。

❷ 申請・使用料納付
申請書とともに、１区分（午前 / 午後 / 夜間）ごと定められた使用料を納付してください。

ナセ BA（市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー）▼

市立米沢図書館

◆10月24日（金）～11月9日（日）　2025読書週間図書館フェア
本と雑誌のリサイクル市や、「ナイトバックヤードツアー」、「絵本講座」等の様々なイベントや講座を開催します。

◆12月10日（水）～12月14日（日）
米沢市小中学校読書感想画展
※よねざわ市民ギャラリーにて開催

◆先人顕彰コーナー（多目的展示室）
11月28日（金）～令和8年1月21日（水）
「戊辰戦争と米沢」
1月23日（金）～3月25日（水）
「野球と米沢～皆川睦雄を中心に～」

ナイトバックヤードツアー
夜の図書館をご案内します！

よねざわ市民ギャラリー

◆令和8年3月11日（水）～3月21日（土）
「ARTS MEET OKITAMA 2026
& AMO 2025大賞展 新野裕美展」

世代、ジャンルを問わず、「置賜」にゆかりのある作家の作品が市民ギャラリーの展示室を彩ります。

AMO2025 の様子

◆オープンギャラリー
・10月24日（金）～令和8年1月21日（水）
「河童洞コレクション　郷土玩具の世界①」
・令和8年1月23日（金）～4月22日（水）
「河童洞コレクション　郷土玩具の世界②」

「八幡起き上がり」
（米沢市上杉博物館蔵）

米沢市座の文化伝承館▼

「第 33 回市民茶会」を開催しました

「一服いただきます」「ごちそうさまでした」の笑顔があふれ、内露地には茶室「静山庵」の佇まいと木々の緑が映えていました。

今年は6月7日（土）に、お子様や茶室を歩いたことのない方も大勢参加していただき、大寄せの座礼の茶席と、立礼の茶席を設けて開催しました。中には毎年の開催を心待ちにしてくださる方もおり、普及活動の成果がみられます。市民茶会は、和室に入り畳を歩く日本の文化を身近に感じられるようにと毎年開催しています。室内の床（とこ）には花や香や書を飾り、抹茶と菓子を差し上げ、作法を丁寧に説明するシーンがあるなど、初心者の方にも人気です。

開館時間：9:00 ～ 22:00
休館日：毎週火曜日
12/28 ～ 1/4
その他施設整備日

上杉家 16 代上杉隆憲氏の旧邸を譲り受けて内部を改修した施設で、座って行う日本文化の伝承、推進を図りながら、様々な事業を行っています。

施設は、内露地にある数寄屋造りの茶室を含め、主に日本文化のサークル活動の場として貸出を行っています。ご利用や見学ご希望の方は、ご相談ください。

伝国の杜 CALENDAR 2025.9月ー2026.3月

＊9月現在の予定ですので、変更になることがあります。

展覧会

G：ギャラリートーク（企画展示室展示解説）　講：講演会　C：コレクショントーク（上杉文華館展示解説）各回 14:00～

企画展示室

9

特別展 **上杉謙信の祈りと信仰**

前期
9/13（土）
▼
10/13（月祝）

G 9/13（土）
14：00～ 要入館料

休館日
9/24
10/22

10

G 10/4（土）
14：00～ 要入館料

G 10/18（土）
14：00～ 要入館料

後期
10/18（土）
▼
11/16（日）

講 10/25（土）14：00～16：00
「謙信の軍神、軍神の謙信」
黒田 智氏
（早稲田大学社会科学総合学術院教授）

11

11/3（月祝）東北文化の日 どなたでも無料入館日

G 11/8（土）
14：00～ 要入館料

12

企画展 **ブルーノ・ムナーリ展**
―美術に出会う前の美術―

11/29（土）
▼
令和８年
1/25（日）

G 11/29（土）10：00～
「ブルーノ・ムナーリの魔法」
要入館料

休館日
毎週月曜日
（祝日の場合は翌日）
年末年始
（12/27～1/1）

1

2

コレクション展
国宝「上杉家文書」の世界Ⅷ

2/14（土）
▼
3/15（日）

G 2/14（土）
14：00～ 要入館料

3

休館日
毎週月曜日
（祝日の場合は翌日）

G 3/14（土）
14：00～ 要入館料

常設展示室上杉文華館

年間テーマ
「謙信・景勝に手紙を書く」

大名家の事情Ⅰ…北条氏
9/25（木）～10/21（火）
C 10/5（日）

大名家の事情Ⅱ…佐竹氏
10/23（木）～11/25（火）
C 11/9（日）

大名家の事情Ⅲ…武田氏
11/27（木）～12/21（日）
C 12/7（日）

大名家の事情Ⅳ…葦名氏
12/23（火）～令和8/1/25（日）
C 1/11（日）

大名家の事情Ⅴ…
主人と家臣
1/27（火）～2/23（月祝）
C 2/1（日）

山内殿の終焉
2/25（水）～3/29（日）
C 3/1（日）

教育普及事業

募集制 WS
つくろう みつけよう
ナイトツアー
どれも 要事前申込 / 有料

自由参加制 WS

9/6（土）
13：30～16：00
パルプ紙漉き

9/21（日）
13：00～15：30
張子で作ろう

10/4（土）
①10:30～ ②13:30～
「むかしむかしをきこう②」

10/11（土）
13：30～16：00
レジンでつくる地球ペンダント

11/3（月祝）
13：30～15：30
だれもしらない博物館
博物館バックヤードツアー

12/13（土）
10：00～12：00
サラダ菜のバラでエコバッグ①

13：30～16：00
サラダ菜のバラでエコバッグ②

12/19（金）
19：00～20：30
ナイトツアーようこそ夜の博物館へ
ムナーリとあそぼう

1/10（土）
13：30～16：00
おりたためる彫刻をつくろう

2/11（水祝）
13：30～16：00
紋切りでつくるひなかざり

ホール

ホール　能舞台
エントランスホール　ピロティ

9/14（日）10：00～15：00
令和７年度 能楽の祭典

9/15（月祝）14：00～15：45
ふらっと狂言会in米沢

10/5（日）10：00～16：00
第20回記念 吹奏楽の日コンサート2025
「LiLac Brass」特別招待演奏つき

【11月～４月休館のお知らせ】

置賜文化ホール（ホール/会議室/練習室）は11/1（土）から来年4/30（木）まで舞台照明設備/舞台吊物機構/空調設備の改修工事のために休館します。
上杉博物館およびカフェ、エントランスホール（能舞台を含む）は通常通り開館します。
以下の事業はエントランスホールで行います。

11/15（土）14：00～16：00
メガトーン・アンサンブル・コンサート

12/13（土）18：30～20：30
KENSYO de JAZZ ～２管's Dream～

1/11（日）13：00～15：00
令和8年 伝国の杜能舞台けいこ始め

2/14（土）13：00～15：00
令和8年 雪に舞う会（予定）

3/7（土）18：30～20：30
KENSYO de JAZZ ～GOLD FINGER 5～

3/20（金祝）13：00～15：00
伝国の杜こども狂言クラブ発表会

◆利用案内◆

〒992-0052　山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000（代表）
0238-26-8001（米沢市上杉博物館）
0238-26-2666（置賜文化ホール）
0238-26-2660（FAX）

伝国の杜 検索

▲ホームページ　▲博物館note　▲博物館X　▲ホールX

博物館開館時間：9:00-17:00（入館は16:30まで）
博物館休館日　：4月-11月 第4水曜日（休日の場合はその直後の平日）
12月- 3月 毎週月曜日（休日の場合はその直後の平日）
年末年始（今年度は12/27～1/1）　※1/2～ 開館予定。
ホール休館日　：毎週月曜日（休日の場合はその直後の平日）／年末年始
※休館日等は管理の都合上変更する場合が有りますので、詳細はお問合せ下さい。

博物館入館料　：常設展 一般410（330）高大生210（150）小中生110（60）
（）は20名以上の団体料金
※特別展・企画展は別途
※特別展開催期間は常設展と特別展一体型の料金になります。

■発行/米沢市上杉博物館　置賜文化ホール　■編集/公益財団法人　米沢上杉文化振興財団　■発行日/令和7年9月　■印刷/青葉堂印刷